



I 実施計画の策定

◆ 大会当日の各行事タイムスケジュールなどを盛り込んだ詳細な計画である「実施計画」を策定

II 機運醸成の取組の実施

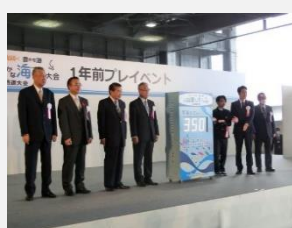
(1) 1年前プレイベント

■ 日 時：令和4年(2022年)10月2日(日) ■ 場 所：厚岸町 厚岸漁港
 ■ 内 容：式典行事、海上歓迎・放流行事 ■ 参加者：約150名(主催者・招待者・随行など)

行 事	主 な 内 容	演 出 な ど
式 典 行 事	主催者・来賓紹介、主催者・開催地・来賓挨拶	北海道知事(実行委員会会長)、厚岸町長(開催地)、水産庁増殖部長(来賓)
	大会テーマ、ロゴマーク等お披露目	テーマ等のお披露目、最優秀賞受賞者紹介・インタビュー
	廃漁網の再資源化・商品化の取組事例紹介	(一社)Alliance for the Blue、リファインバース(株)、厚岸味覚ターミナルコンキリエによる事例発表
	北海道大会カウントダウンボード除幕式	知事、ボードデザイン制作者、町長などによる除幕
海上歓迎・放流行事	海上歓迎パレード	厚岸漁協所属船、道取締船などによる海上歓迎パレード
	稚魚放流	マツカワ、ホッケイエビの放流
	閉会挨拶	北海道議会議長



【大会テーマ等お披露目】



【カウントダウンボード除幕式】



【海上歓迎パレード】



【稚魚放流】

(2) 海づくりフェスタ2022

◇ 地域イベント「あっけし牡蠣まつり」と連携したフェスタを開催し、北海道大会をPR

■ 日 時：令和4年10月8日(土)・9日(日) ■ 場 所：厚岸町 子野日公園
 ■ 内 容：ステージイベント、企画展示、ペーパークラフト作りほか



【ステージイベント】



【企画展示】



【水槽(マツカワ)展示】



【ペーパークラフト作り】

(3) 大会記念リレー放流

◇ 実行委員会よりマツカワ約75千尾、ヒラメ約50千尾の稚魚を提供し、道内各地の海岸や漁港において、園児・児童及び漁業関係者による大会記念リレー放流を実施

【放流実績】

No.	振興局	放月 流日	参加団体	放流魚種・数量		放流場所
				魚種	尾数(尾)	
1	胆振	R4. 7. 21	伊達市立有珠小学校 児童	マツカワ	100	有珠漁港
2	胆振	R4. 7. 28	噴火湾胆振海区漁業振興協議会	マツカワ	4,000	追直漁港
3	渡島	R4. 8. 4	噴火湾渡島海域漁業振興協議会	マツカワ	4,000	長万部漁港
4	十勝	R4. 8. 9	えりも以東海域栽培漁業推進協議会(十勝)	マツカワ	18,000	広尾町、大樹町内の漁港
5	十勝	R4. 8. 10	えりも以東海域栽培漁業推進協議会(十勝)	マツカワ	12,000	豊頃町、浦幌町内の漁港
6	釧路	R4. 8. 19	えりも以東海域栽培漁業推進協議会(釧路)	マツカワ	4,000	千代ノ浦漁港
7	胆振	R4. 8. 24	胆振太平洋海域漁業振興協議会	マツカワ	4,000	登別漁港
8	渡島	R4. 8. 26	渡島東部海域栽培漁業協議会	マツカワ	4,000	川汲漁港、安浦漁港沖合
9	釧路	R4. 8. 29	えりも以東海域栽培漁業推進協議会(釧路)	マツカワ	7,200	厚岸町奔渡町地先
10	釧路	R4. 8. 30	厚岸町立厚岸小学校 全校児童	マツカワ	1,000	厚岸漁港
11	根室	R4. 8. 30	えりも以東海域栽培漁業推進協議会(根室)	マツカワ	4,000	根室市桂木地先・別海町床丹沖合
12	釧路	R4. 8. 31	霧多布保育園 園児	マツカワ	1,000	霧多布港湾
13	日高	R4. 9. 7	日高管内栽培漁業推進協議会	マツカワ	4,000	浦河港湾
14	檜山	R4. 9. 14	檜山管内水産振興対策協議会	ヒラメ	2,000	瀬棚港湾
15	渡島	R4. 9. 21	津軽海峡地域水産人工種育苗成供給連絡協議会	ヒラメ	2,000	知内漁港(涌元地区)沖合
16	檜山	R4. 9. 22	せたな町内の保育園 園児	ヒラメ	3,000	瀬棚港湾
17	十勝	R4. 9. 26	豊頃町立大津小学校 児童	マツカワ	1,300	大津漁港
18	石狩	R4. 9. 27	石狩市立厚田学園 児童	ヒラメ	900	厚田海浜プール
19	日高	R4. 9. 27	浦河町立浦河小学校 児童	マツカワ	6,000	浦河港湾
20	後志	R4. 9. 28	石狩湾ひらめ栽培漁業振興協議会	ヒラメ	1,000	余市町沖合
21	後志	R4. 9. 30	後志南部地区ヒラメ中間育成センター運営委員会	ヒラメ	2,000	岩内町沖合
22	後志	R4. 10. 7	小樽市立忍路中央小学校・小樽市立塩谷小学校 児童	ヒラメ	3,000	忍路漁港
23	後志	R4. 10. 12	石狩湾ひらめ栽培漁業推進協議会	ヒラメ	1,000	古平町沖合
24	留萌	R4. 10. 13	留萌管内栽培漁業推進協議会	ヒラメ	2,000	別荘漁港
25	石狩	R4. 10. 14	石狩湾ひらめ栽培漁業推進協議会	ヒラメ	4,100	石狩三線浜沖合
26	宗谷	R4. 10. 19	宗谷管内栽培漁業推進協議会	ヒラメ	2,000	勇知川河口沖合
27	檜山	R4. 10. 20	せたな町立瀬棚小学校 児童	ヒラメ	6,000	瀬棚港湾
28	留萌	R4. 10. 21	小平町立鬼鹿小学校 児童	ヒラメ	3,000	道の駅おびら鯉番屋周辺の海岸
29	後志	R4. 10. 26	泊村立泊小学校 児童	ヒラメ	6,000	堀株海岸
30	留萌	R4. 10. 26	羽幌町立羽幌小学校 児童	ヒラメ	6,000	羽幌港湾
31	渡島	R4. 10. 28	函館市立万年橋小学校 児童	ヒラメ	6,000	志海苔漁港(銭亀)漁港



【伊達市立有珠小学校】



【厚岸町立厚岸小学校】



【霧多布保育園】



【石狩市立厚田学園】

(4) 魚食・食育普及活動

◇ 地域の漁業やつくり育てる漁業への理解を深めることにより、水産資源の保護に対する意識啓発や魚食の普及を図ることを目的として、実行委員会と北海道ヒラメ栽培漁業推進協議会が協力の上、小学校を対象にマツカワ及びヒラメを教材とした水産学習プログラムを提供

【育てる漁業体験塾】

- 主 催：北海道ヒラメ栽培漁業推進協議会、第42回全国豊かな海づくり大会北海道実行委員会
- 実 施 校：道内6小学校（厚岸町立厚岸小学校・浦河町立浦河小学校・せたな町立瀬棚小学校・泊村立泊小学校・羽幌町立羽幌小学校、函館市立万年橋小学校）
- 学習内容：マツカワ及びヒラメの生態や栽培漁業の学習、水槽飼育による稚魚の育成体験、稚魚の標識放流、給食や調理実習、活動発表など



【浦河小学校<水槽設置>】



【泊小学校<マツカワ飼育>】



【羽幌小学校<給食>】



【万年橋小学校<活動発表>】

(5) 海浜清掃活動

◇ 市町村及び漁業団体、企業等と連携し、道民や漁業者参加の海浜清掃活動を実施

実施月日	実施場所	主催	参加者
R4. 6. 15	石狩市 “あそびーち石狩” 「Hokkaido海のクリーンアップ大作戦Vol.2」	北海道SDGsプラットフォーム (事務局:コープさっぽろ)	実行委員会事務局
R4. 7. 18	小樽市銭函海岸 海の日イベント 「THE Beach Day In Zenibako」	(株)エフエム北海道	実行委員会事務局 JT北海道支社(共同参加)
R4. 10. 29	厚岸町 バラサン海岸	厚岸漁業協同組合青年部	実行委員会(厚岸町・漁協・釧路振興局)



【あそびーち石狩】



【小樽市 銭函海岸】



【小樽市 銭函海岸】(ラジオ出演)



【厚岸町 バラサン海岸】

(6) 海洋プラスチックごみ問題の周知啓発

◇ 大会のPRや海洋プラごみ問題の周知・啓発活動の一環として、職員による「ごみ拾い通勤」を実施。道(水産林務部)とJT北海道支社の共同事業として、双方の職員が参加

区分	実施時期	参加者	内 容
試 行	R4. 7. 11~7. 22 (JT:R4. 7. 19~7. 29)	北海道水産林務部職員 55名 JT北海道支社職員 35名 計 90名	一般ゴミ、ペットボトル、缶、ビンなどを収集 ※ゴミの量(本実施 道庁分) 一般ゴミ 10.7kg ペットボトル 3.0kg 缶 3.7kg ビン 2.1kg
本実施	R4. 10. 24~11. 11	北海道水産林務部職員 75名 JT北海道支社職員 37名 JTとつながりのある企業職員 94名 計 206名	



【ロゴ入りゴミ袋】

(7) 豊かな海づくりキャラバン

◇ 海や魚に関するイベントや集客力の高いイベントと連携し、PR活動などを実施

実施月日	実施場所	内容	参加者
R4. 7. 27~8. 2	「北海道の漁協フェア」 札幌市 どさんこプラザ札幌店	大会記念グッズの配布など大会開催をPR	北海道水産林務部職員 実行委員会事務局
R4. 8. 6~8. 7	「大ほっかいどう祭」 札幌市 札幌ドーム		実行委員会事務局
R4. 9. 4	「日高フェア」 札幌市 道庁赤れんが庁舎前庭		実行委員会事務局
R4. 10. 19	「第71回全国漁港漁場大会」 函館市 函館アリーナ		実行委員会事務局



【北海道の漁協フェア】



【大ほっかいどう祭】



【日高フェア】



【第71回全国漁港漁場大会】

(8) 協賛行事

◇ 海づくり大会の基本理念に賛同する企業や団体等が実施する行事を「協賛行事」として募集

実施月日	行事名	内容	実施場所	主催団体
R4. 7. 7	『ニシン放流の日 in かみのくに』 ニシン稚魚放流式	ニシン稚魚放流 4,000尾	上ノ国漁港内	檜山管内水産振興 対策協議会
R4. 10. 21	第25回お魚殖やす植樹運動	植樹祭 ヒバ苗木100本	江差町市民の森	ひやま漁協女性部 江差支部
R4. 10. 22	さかなクンの豊かな海づくり教室	さかなクン講演会	厚岸町社会福祉センター	厚岸町
R4. 12. 1	釧路管内ブルーカーボン・セミナー	ブルーカーボン 基調講演	釧路市センチュリー キャッスルホテル	釧路総合振興局



【ニシン稚魚放流式】



【お魚殖やす植樹運動】



【さかなクンの豊かな海づくり教室】



【ブルーカーボン・セミナー】

III 広報活動の実施

◆ 法被、のぼり、横断幕、大会HP、看板、カウントダウンボードの設置のほか、リーフレット、ボールペン、ポケットティッシュなど記念グッズの配布による周知啓発



【看板設置(厚岸町役場)】



【横断幕設置(釧路空港)】



【カウントダウンボード点灯式(道庁1階)】



【大会HP】

IV 第41回全国豊かな海づくり大会兵庫大会～御食国ひょうご～

- ◆ 兵庫県明石市で開催された「第41回全国豊かな海づくり大会兵庫大会」に参加し、大会旗の引継ぎを受けるとともに、大会招待者などへ次年度開催の周知と、道産水産物をはじめとする本道の魅力をPR

【第41回全国豊かな海づくり大会兵庫大会～御食国ひょうご～】

- ・開催日：令和4年(2022年)11月12日(土)・13日(日)
- ・式典行事：明石市 明石市民会館
- ・放流行事：明石市 明石港ベランダ護岸
- ・関連行事(豊かな海づくりフェスタ2022)：明石市 県立明石公園



【大会旗引継ぎ(写真提供:兵庫県)】



【次期開催県挨拶(写真提供:兵庫県)】



【稚魚放流】



【関連行事】

V 大会記念公式弁当のメニュー検討

- ◆ 大会当日に招待者へ提供する公式弁当について、開催地である厚岸町をはじめ、道内食材の詰まった特色のあるメニューを検討
 - 令和4年12月5日(月) 北海道、厚岸町及び厚岸漁協などによる試食会を開催
(同日に厚岸翔洋高校でも実施)

【大会記念公式弁当】

■弁当監修者：楡金 久幸(にれがね ひさゆき)氏 (フランス料理楡金 オーナーシェフ)

■弁当調整業者：ふく亭 釧路本店

■メニュー：

汐マス焼き・ 糠秋刀魚焼き・ にしん甘酢昆布漬け	キュウリウオの 洋風南蛮漬け	リーフレタスと ゴーダチーズの サラダ
牡蠣のしぐれ煮・ 厚焼き卵 (厚岸翔洋高校 考案メニュー)	北海しまえび・ 灯台ツブと椎茸の マリネマスタード風味	ウインナー・ きたあかりのポテトサラダ
花咲蟹のご飯	あさりの炊き込みご飯と 昆布佃煮	パナコッタいちごのソース



【試食会(厚岸町役場)】



【試食会(厚岸翔洋高校)】



【メニュー案】

VI 協賛金の募集

◆ 大会の基本理念に賛同する企業や団体などからの協賛金、協賛物品の募集を実施

- 募集期間：令和4年(2022年)9月16日(金)～令和5年(2023年)6月30日(金)
- 協賛金の使途：①道民に周知するために要する経費 ②参加者へのおもてなしに要する経費
③会場設備等に要する経費 ④その他開催準備に要する経費

VII 実行委員会の開催

(1) 実行委員会

■ 第4回総会

- ・開催日：令和4年(2022年)8月30日(火)
- ・開催場所：ホテル札幌ガーデンパレス2階 孔雀・白鳥2
- ・内容：次の事項について、原案どおり承認された

(1) 議 題

- 第1号議案 第42回全国豊かな海づくり大会北海道大会 協賛金等の募集について
- 第2号議案 令和3年度収支決算について

(2) 報告事項

- ①第42回全国豊かな海づくり大会北海道大会 開催日について
- ②第42回全国豊かな海づくり大会北海道大会 1年前プレイバントについて
- ③令和4年度における大会に向けた機運醸成の取組について



【実行委員会会長(知事)挨拶】



【会議風景(進行：副知事)】



【会場風景】

(2) 幹事会

■ 第5回幹事会

- ・開催日：令和4年(2022年)8月8日(月)
- ・開催方法：書面開催
- ・内容：次の事項について、原案どおり承認された

(1) 議 題

- ※ 第4回総会 議案と同じ

(2) 報告事項

- ※ 第4回総会 報告事項と同じ

令和4年度収支決算（案）

自 令和4年 4月 1日
至 令和5年 3月31日

▶ 収入の部

（単位：円）

項目	予算額	決算額	差引	備考
負担金	73,932,000	73,932,000	0	北海道からの負担金
繰越金	1,839,120	1,839,120	0	R3繰越金
合計	75,771,120	75,771,120	0	

▶ 支出の部

（単位：円）

項目	予算額	決算額	差引	備考
実行委員会運営費	1,458,000	322,020	1,135,980	総会等開催費
企画運営・広報費	68,554,000	43,406,986	25,147,014	
企画運営費	52,213,000	39,687,102	12,525,898	実施計画作成費、宿泊輸送計画作成費、プレイバント開催費、放流用種苗生産費等
機運醸成費・広報費	16,341,000	3,719,884	12,621,116	海づくりフェスタ・リレー放流実施費、大会PRグッズ製作費等
事務局運営費	5,759,120	654,536	5,104,584	事務局、実施本部運営費
合計	75,771,120	44,383,542	31,387,578	

■ 決算額

収入 75,771,120円
支出 44,383,542円
繰越金 31,387,578円